

## 新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆さんにおかれましては、健やかに初春をお迎えのことと存じます。

2023年は皆さんにとってどのような1年だったでしょうか。大谷選手の活躍、阪神の38年ぶりの日本一など野球を中心に各スポーツ界が大いに盛り上がり、元気になる出来事も多かった一方、次々に報じられた不正、不祥事にうんざりすることも多かったのではないかと思います。医療界では新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことが一番大きな出来事でした。コロナ禍が明けて日常に戻ることは喜ばしいことですが、多くの病院は国からの支援がなくなり、なかなか業績がコロナ禍以前に回復しないことに加えて、物価上昇によるコスト増大で苦しい状況に陥っています。

2023年を表す漢字は「税」でしたが、医療界では3年連続「忍」であったそうです。まさにコロナ禍を耐え忍び、コロナが明けても苦境に耐え忍ぶ状況をよく表していると思います。しかし、府中病院はこの苦境を打開し、さらに前進していく上で、非常に重要な転機を迎えます。今年12月1日に泉大津市立病院との再編統合が実現し、府中病院の急性期機能は泉大津急性期メディカルセンターに移行し、回復期機能は新府中病院で充実させることとなります。この機能分化により、北泉州を中心により効率的で最適な医療体制を構築できると考えていますが、成功の鍵となるのは「連携」です。今まで以上に強く深い病診・病病連携を今後ともよろしくお願い申し上げます。

新しい年が皆さんにとって素晴らしい一年になりますことを心より祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

院長 竹内一浩



府中病院のさまざまな情報をお届けします！

府中病院  
ホーム  
ページ



登録医の先生方用



# 「低侵襲子宮体がん手術（腹腔鏡、ロボット支援下）始めました」

はじめまして、府中病院産婦人科医長の 小作 大賢（おさく だいけん）と申します。鳥取大学出身で、大学病院や関連病院で婦人科腫瘍、低侵襲手術の修練を積んできました。このたび準備が整い、低侵襲（腹腔鏡下、ロボット支援下）子宮体がん手術を行う運びとなりましたので  
詳細について紹介させていただきます。

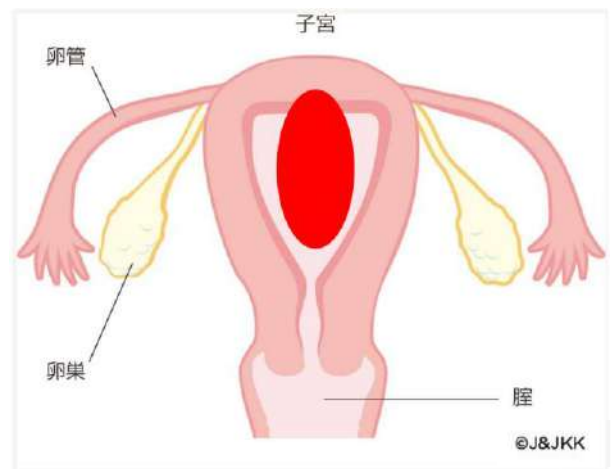


## 産婦人科 医長 小作 大賢（おさく だいけん）

- ・日本産科婦人科学会専門医・指導医
- ・日本臨床細胞学会 細胞診専門医
- ・日本産科婦人科内視鏡学会 腹腔鏡技術認定医
- ・日本産科婦人科内視鏡学会 子宮鏡技術認定医
- ・日本内視鏡外科学会 技術認定医（産科婦人科）
- ・がん治療認定医機構 がん治療認定医
- ・日本周産期・新生児医学会 新生児蘇生法「専門」コース（Aコース）修了

## 子宮体がんについて

子宮体がんは子宮内膜に発生するがんで、子宮にできるがんの一つです。女性ホルモンバランスの崩れががんの原因となることが多く、不妊や出産歴がない方は注意が必要です。肥満などの生活習慣病や遺伝性疾患も原因となり、近年増加しているがんの一つで、この10年で2倍以上に増加しています。90%の患者さんは不正出血があるため、多くの方は比較的早期に診断し治療することが可能です。閉経後の50~60歳代で発症することが多いことから、閉経後に不正出血がある場合には注意が必要です。



# 低侵襲手術について

従来開腹手術で行われてきた子宮悪性腫瘍手術（子宮体がん、子宮頸がんに対する根治術）について、一定の基準を満たせば低侵襲（腹腔鏡下・ロボット支援下）手術を保険診療として行うことが可能です。当院でも準備が整い、低侵襲子宮体がん手術を開始する運びとなりました。婦人科腫瘍専門医、婦人科内視鏡技術認定医、ロボット手術認定医が責任を持って手術を行います。

低侵襲手術は高性能カメラを使用し、肉眼より非常によく見えることで、細かい血管を繊細に処理することができます。これにより、出血は少なく傷も小さく済むことから、術後の回復が早くなります。

低侵襲手術の適応は術前診断がIA期と判断される子宮体がんです。

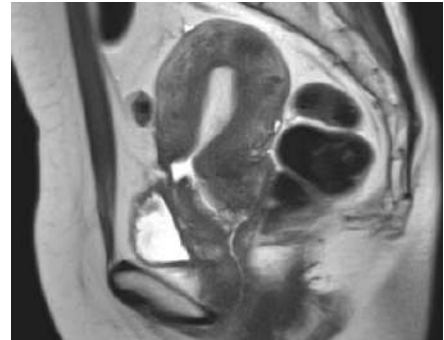


## ご紹介のポイント

不正性器出血や経膈超音波検査で子宮内膜肥厚を認めた場合には是非当院へご紹介ください。  
その他の婦人科腫瘍（良性、悪性）についても手術療法、がん薬物療法、放射線治療等を組み合わせて積極的に治療を行っています。



経膈超音波検査



骨盤部MRI検査

## さいごに

低侵襲子宮体がん手術導入で一番大切なことはがん治療として、開腹手術と変わらない安心・安全な治療を提供することです。そして元気に退院し、早期の社会復帰、家庭復帰へのお手伝いができたら非常に嬉しく思います。患者さん、ご家族、たくさんの方に役立つことができれば幸いです。

適応症例がありましたら、是非ご紹介いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 「開腹手術をするくらいなら様子をみます」と

諦めている患者さんはいませんか？

詳しい記事は「府中病院ホームページ」に掲載しております。



### 骨盤臓器脱

骨盤臓器脱の治療の基本は手術療法となります。位置矯正で保存的にリングペッサリーを挿入し症状が緩和することもあります。長期的な目線で考えると手術療法が適する場合もあります。適切な手術療法のタイミングを逃さないために、どのような症状でも一度ご紹介ください。実際の手術の話や術後の患者さんの経過などお話をさせていただきます。RSC、LSCをすることで「手術をやってよかった」「安心して旅行や温泉に行くことができます」とおっしゃる患者さんを見て、やりがいを感じています。

保存的にリングを挿入し経過が良い場合も、びらんや出血、帯下の増量、膣内の違和感を感じていれば紹介していただくタイミングの一つになると思いますので是非よろしく願いたします。

### 巨大子宮筋腫

巨大子宮筋腫に関しては、閉経し月経症状が無くなったとしても臓器圧迫症状は残存します。また下腹部痛などの症状が生じた場合に、骨盤内を占拠する子宮腫瘍が存在すると、原因が他にあっても子宮由来を除外できないことがあります。



### 治療方法

骨盤臓器脱、子宮筋腫ともにロボット支援下・腹腔鏡下で手術を行うことができます。

ロボット支援下手術では鉗子の関節機能や手ブレがないこと、高性能3D立体視など今までの腹腔鏡手術と比較し多くの利点がありますが、そのことでより出血が少なく、繊細な手術が可能となりました。

また、骨盤臓器脱のメッシュを用いた手術は再発が少なく、10%以下といわれています。症状や程度・年齢を考慮しRSCやLSCに保存療法としての膣内リングや従来法の手術を組み合わせ、患者さんに最適な治療を選択します。

「開腹手術ではなく低侵襲手術であれば治療を考える」という患者さんがいれば是非当院で相談させていただきます。



	月	火	水	木	金	土
午前	山崎(則) 菰池※1	稲垣	山崎(則) 山崎(亮)	中西 小作	木下(弾) 山崎(則) 初診	
午後	山崎(則)	稲垣				

- ・※1 婦人科レディース検診
- ・(完全予約制) ご予約の方以外はお受けできません。
- ・診療体制は変更する場合がございますので、事前にご確認ください。よろしくお願いいたします。
- ・待ち時間に対し、携帯電話への連絡を行っておりますので、遠慮なくお申し付けください。



## ご予約の申し込み・お問い合わせは

地域医療連携室までご連絡ください

〔TEL〕0725-40-2147 〔FAX〕0725-40-2148

### 【予約受付時間】

●月曜～金曜：午前9：00～午後8：00まで ●土曜：午前9：00～午後5：00まで

※上記時間外及び日曜・祝日は業務を行っておりません。

※予約申込書は〈府中病院ホームページより〉ダウンロードしていただけます。



## 新年のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。旧年中は地域の医療機関の皆様方には格別なご高配を賜り、誠にありがとうございました。新型コロナウイルス感染症が令和5年5月7日から5類に移行し、それと共に国民の行動制限がなくなり、当院でも臨床懇話会を4年ぶりに開催できました。重ねて感謝申し上げます。

さて、2024年府中病院は前進するための変革の年になります。来たる12月1日に、府中病院と泉大津市立病院の再編統合により、泉大津急性期メディカルセンターと泉大津市立周産期小児医療センター、府中病院をスタートさせます。現在開院に向け準備を計画的に進めております。新たなチャレンジをしつつも、患者支援・地域連携部は地域の病院及びクリニックの先生方との繋がりを大切に、「顔の見える連携」を心がけ取り組んで参ります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

(患者支援・地域連携部長・副院長・整形外科 家口 尚)

New

当院にて開催予定のセミナー・勉強会・イベントをご紹介します！

2024.3月

## (仮) 消化器内科セミナー

日時：2024年 3月 21日（木） 18：00～19：10

場所：府中病院 アイセンター（3階会議室）

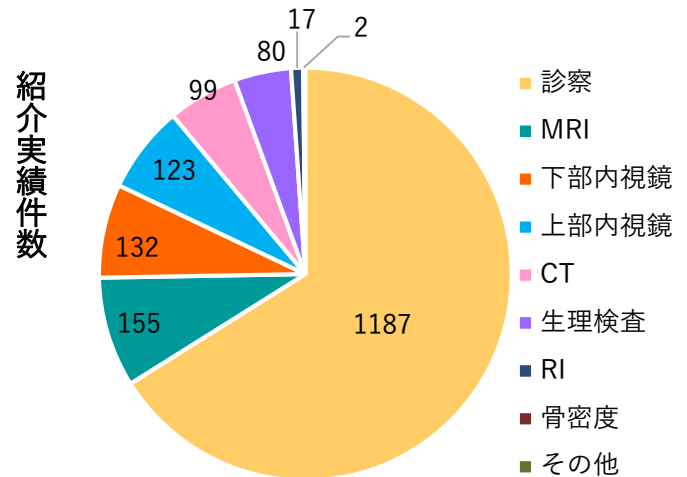
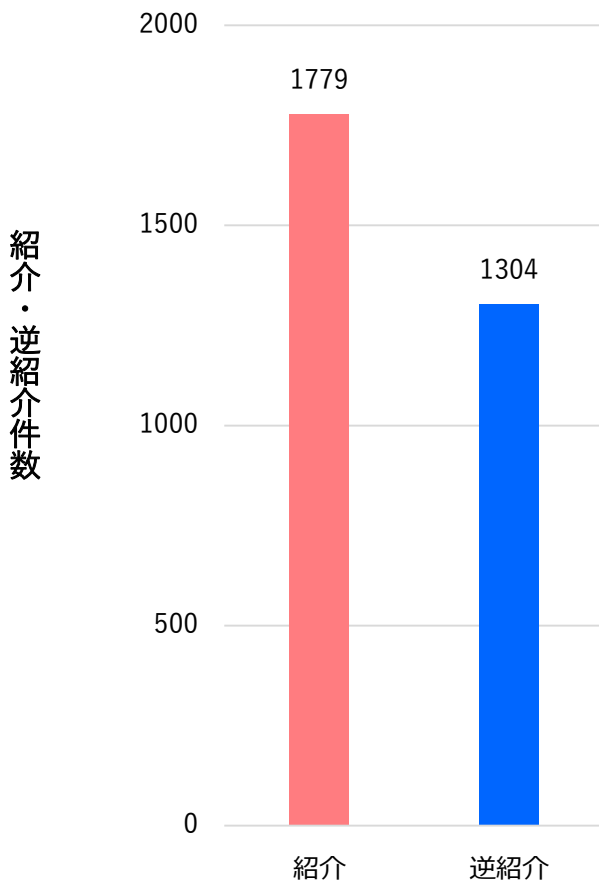
※ 会場開催・事前申込制

お申し込みは地域医療連携室 0725-40-2147 までご連絡ください

## 紹介実績 〈2023年12月〉



にこまる



### ねっとわーく Vol.243

発行責任者：院長 竹内 一浩  
編集責任者：患者支援・地域連携部 家口 尚  
編集者：地域医療連携室 鶴 真紀子  
〒594-0076 和泉市肥子町1丁目10番17号  
TEL：0725-40-2147 FAX：0725-40-2148  
予約専用フリーダイヤル：0120-40-2147  
E-mail：chiikirenkei@fh.seichokai.or.jp

### 私たちの理念

愛の医療と福祉の実現  
地域と職員と共に栄えるチーム  
Yu・ki・to・do・ku ゆき届いたサービス

### 私たちの基本方針

チームとして、そしてパートナーとして  
チャレンジします。  
3つのベストにチャレンジします。